



土清企発 第34号  
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

土佐清水市長 西村 伸一郎



### 今後の道路政策や道路の整備、管理について

平成19年4月2日付国道企第114号にて、依頼のありました標題の件について、下記の通り提出いたします。

#### 記

四国の地方自治体にとって、高速道路網による「四国8の字ネットワーク」の早期完成が最重要課題であることは共通の認識である。

一方、本市は将来に渡って高速道路計画のない地理的条件にあり、唯一の動脈である国道321号線については、片側一車線の狭隘な道であるうえに、歩道も完備されておらず安全な国道とは言いがたく、発生が予想されている南海、東南海地震等災害対策を考えても地方の国道整備も急ぐべきである。

また、本市最大の産業である観光の中心地「足摺岬」に至る県道足摺岬公園線も一部未整備で大型バスの通行ができず、観光振興に大きなネックとなっており、地域活性化に欠かせない地方の主要道路の整備にも光を当てていただきたい。